

# 16名 市政を問う!

12月定例会

## 一般質問



宮成 昭義



### 市長の基本的方針は

質問

18年度予算編成に当たり予算配分と、その主要事業についての考えを。

答弁 市長

国の三位一体改革に伴う交付金や補助金の動向を見極め、新市まちづくり5項目の主要施策および過疎計画に基づき選択と集中、座談会での意見・要望などを考慮し、予算配分を考えたと思います。

### 学級編成

#### 教科書採択は

質問

①市独自の少人数学級を取り入れる考えはないか。  
②歴史教科書採択の経緯は。  
③一斉学力テスト結果の学校名公表をどう捉えているか。

答弁 教育長

①県教委との協議および同意が必要であり、財政的援助もない中で実施は難しい。  
②生徒が学ぶにふさわしい教科書採択をしました。  
③あくまでも、生徒の学力実態を分析するための資料提供。  
この公表結果に動揺することなく、最低基準への到達・基礎基本の定着が図れるように指導したい。

大野小学校3年生38人



※その他  
・地域スポーツの振興と競技力向上策について  
・公立保育所(園)の課題解決について

恵藤 千代子



質問

介護保険料の試算は。

答弁 保健福祉部長

上昇するのはやむを得ません。

### 地域包括支援センター

質問

地域包括支援センターの方向性は。

答弁 市長

効果的・効率的な見地から市の直営で一箇所、本庁内に設置します。  
実施後、不都合があれば修正ということもあり得えます。

質問

今後の保健師体制と人材確保は。

答弁 保健福祉部長

既存の在宅介護支援センターは、国からの補助が廃止されるので県の対応策を見ていきたい。

地域包括支援センターの人材は、保健師、社会福祉師、主任介護支援専門員のそれぞれ2名以上を配置し、市内全域のバランスを考慮して調整していきたい。



### 安全で住みよい まちづくり

質問

子どもの健全育成について。

答弁 教育長

家庭、地域、学校が担うべき機能を明確にし、三者一体となつて教育力を向上させていきたい。

答弁 総務部長

安全なまちづくりの推進については、防犯協会の事業を警察署と共に推進しており、今後全域でのパトロール隊結成に向けて働きかけていきます。



「血圧は大丈夫？」(緒方町在宅介護支援)